

## 齋藤美濃守館跡（入間郡毛呂山町）

築城年代：戦国時代、築城者：齋藤富長

前方が齋藤美濃守館跡/齋藤氏の出自は三河で、齋藤別当実盛を祖とする齋藤美濃守豊長が天文4年～5年（1535年～1536年）頃、毛呂山に移り、堀の内に館を構えたと云う/南側から見たところ/右手の道路から近づいてみよう

[video](#)





正面のマウンドは土塁のようだ





その前方に見える長屋門はその子孫の方の住宅というが・・・/手前の両サイドは土塁





そこで、左手を見たところ





同じく、右手を見たところ/館跡は方形をなしており、これは南辺の土塁

[video](#)





その先に進むと小社があった

 [video](#)





そこで土塁の先（東方向）を見たところ





そこで、振り返って西方向に土塁を見たところ

[video](#)





これはその土塁が東側で北方向に折れる角で、南辺の土塁を西方向に見たところ





そこで、右手に土塁の南東の角を見たところ/右手が北方向、左手が西方向に続く





その更に右手に、北方向に続く土塁を見たところ/その東辺の土塁は前方で左手に折れを持っていたようだが・・・

[video](#)





前方の道路から東辺の土塁を見たところ/この先は削平されてしまったようだ

[video](#)





その右手に館跡のエリアを見たところ





館跡内で東辺の土塁が前方で折れて、右手（西方向）に続いている状況を見たところ

[video](#)





これは道路を北方向に進んで、振り返って南方向を見たところ/前方に東辺の土塁が見える





そこで、右手を見ると前方の木々の付近に土壘が見える/木々の右端が館跡の北東の角のようだ

[video](#)





ここがその北東の土塁の角/前方が南方向、右手は西方向





そこで、右手に北辺の土塁を見たところ





その先を見たところ

[video](#)





先に進んで、振り返って東方向を見たところ





西方向に更に進み、北辺の土塁を西方向に見たところ

[video](#)





これはその先の北西の角の土塁を見たところ

[video](#)





北西角で土塁とその手前に明瞭に残っている堀跡を見たところ

[video](#)





そこで、左手（東方向）を見たところ





同じく、右手（南方向）を見たところ

 [video](#)





その先に進んで、南方向を見たところ





そこで、振り返って北方向を見たところ





同じく、土塁と手前の堀跡を見たところ

 [video](#)





これは更に南方向に進んで、振り返って北方向を見たところ





その更に南側はこんな状況で、辛うじて土塁と堀跡が残っている

[video](#)





そこで、振り返って北方向を見たところ/住宅や駐車場が掘跡に迫っている

[video](#)





これはそこで、南西の角を見たところ/正面は南辺の土塁で、手前の西辺の土塁は削平されているようだ





南辺の土塁はこのように東方向に続いている

[video](#)





さて、付近には「斉藤」の「斉」の字が付けられた倉があった





こちらは「藤」の字/現在もこうして遺構を守りながら生活されている





参考ホームページ

<http://jyokakuzukan.la.coocan.jp/011saitama/398saitou/saitou.html>

<http://yogokun.my.coocan.jp/saitama/moroyamamati.htm#saito>

<https://blog.goo.ne.jp/ihcirot/e/bec260761f12b2e54005e3b68004eba8>

<https://ckk12850.exblog.jp/3975201/>

<https://sites.google.com/a/onodenkan.net/lie-dao-cheng-zhi-ji-xing/qi-yu-xian/zhai-teng-shi-guan>



